



**第55期（2018年12月期）  
本決算説明会資料**

**2019年2月15日**

**共同ピーアール株式会社**

©KYODO PUBLIC RELATIONS CO.,LTD.

## 将来予測に関する注意事項

本資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

# 2018年12月期 業績の概要

## 連結業績

単位：百万円 端数切捨	2017年12月期	2018年12月期	増減額	増減率
売上高	4,379	5,317	+938	+21.4%
売上原価	1,821	2,546	+724	+39.8%
売上総利益	2,557	2,771	+214	+8.4%
販管費	2,293	2,327	+34	+1.5%
営業利益	264	444	+179	+68.0%
経常利益	258	444	+186	+72.0%
当期純利益	221	366	+145	+65.8%

## サービス区分概要

### リテイナー

**6ヶ月以上の契約で企業等の広報活動支援やコンサルティングサービス**

(ex. P R戦略の策定、ニュースリリース作成支援、マスコミ各社の担当記者リストの整備、危機管理広報対応支援等)

### オプションル& スポット

**上記リテイナー契約顧客に対する一時的な付加サービス、6ヶ月に満たないリテイナー同様のサービス**

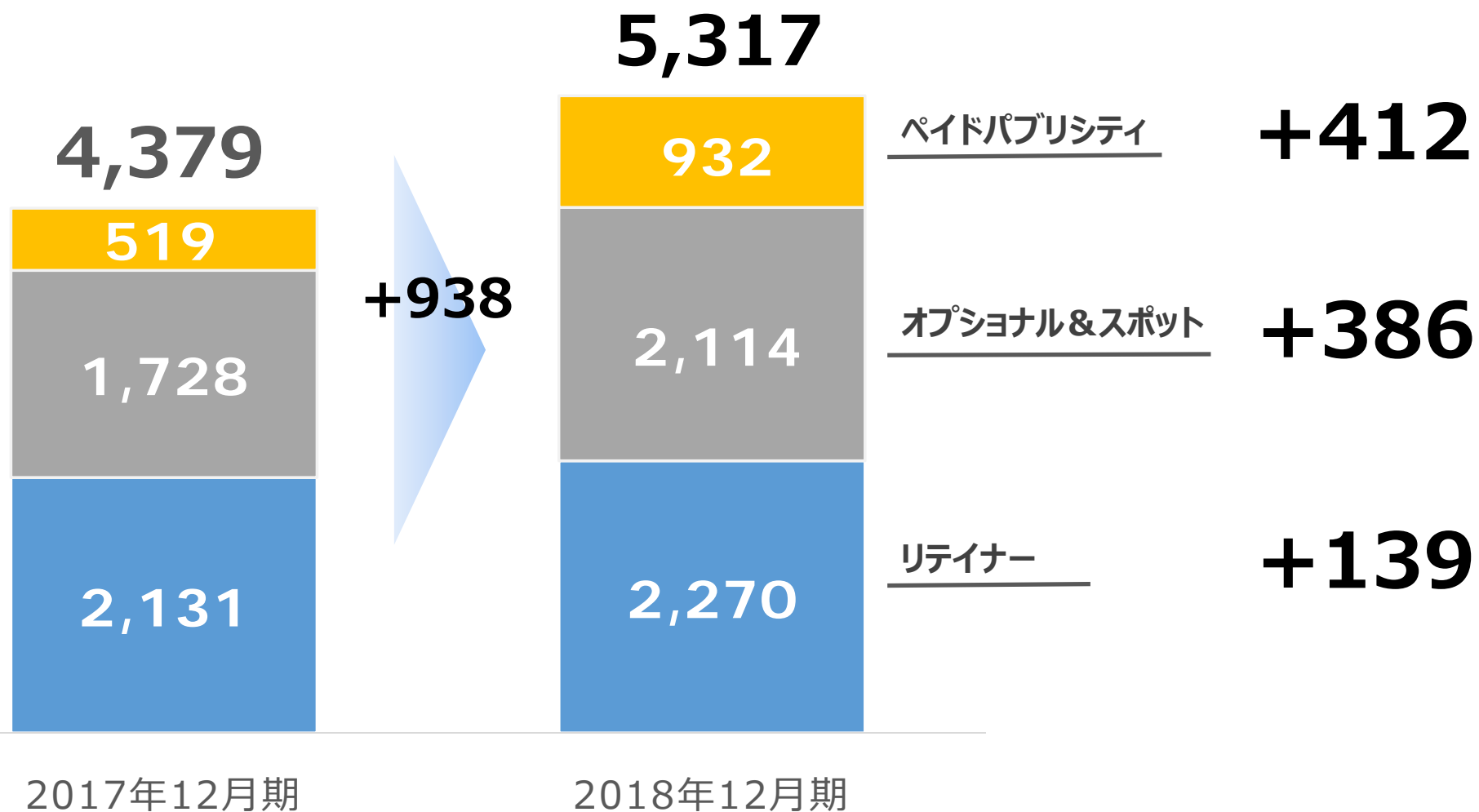
(ex.記者発表会、P Rイベント、プレスセミナー、危機管理広報マニュアルの作成等)

### ペイド パブリシティ

顧客のニーズやP R素材の性質によって、新聞や雑誌等の特定ページを購入し、顧客の意図する内容を記事形式で掲載するサービス

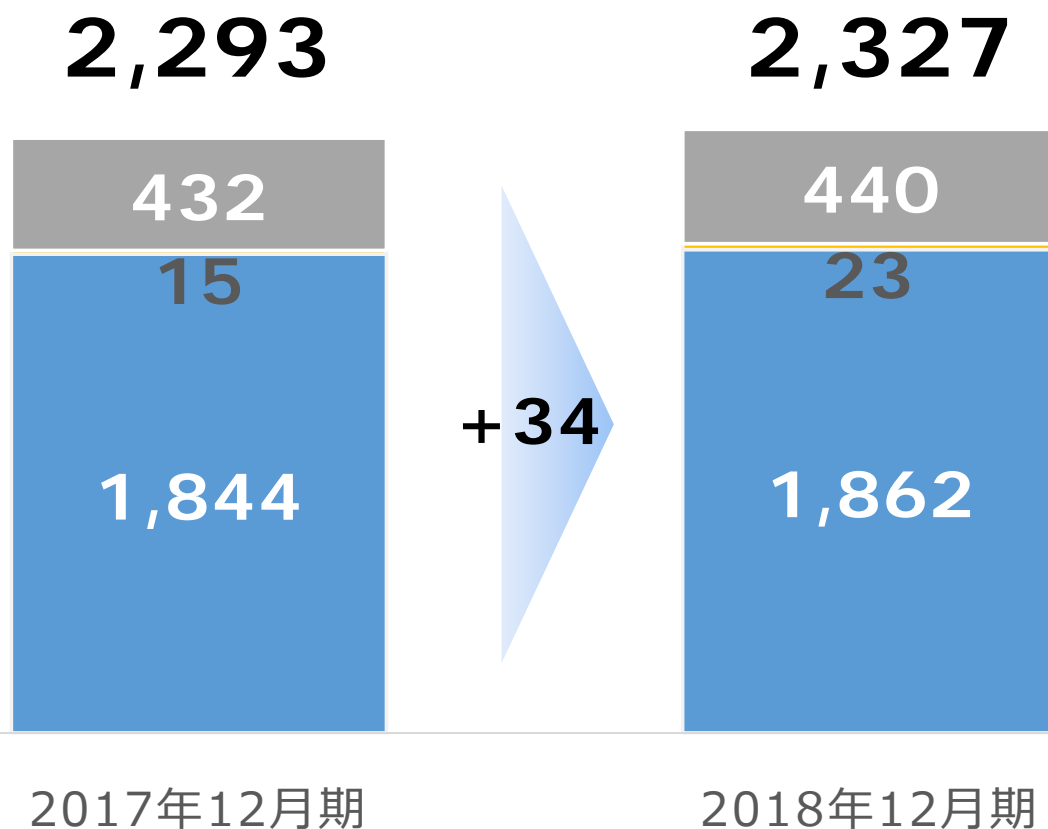
# 売上高【連結】

単位：百万円 端数切捨



## 販売費及び一般管理費【連結】

単位：百万円 端数切捨

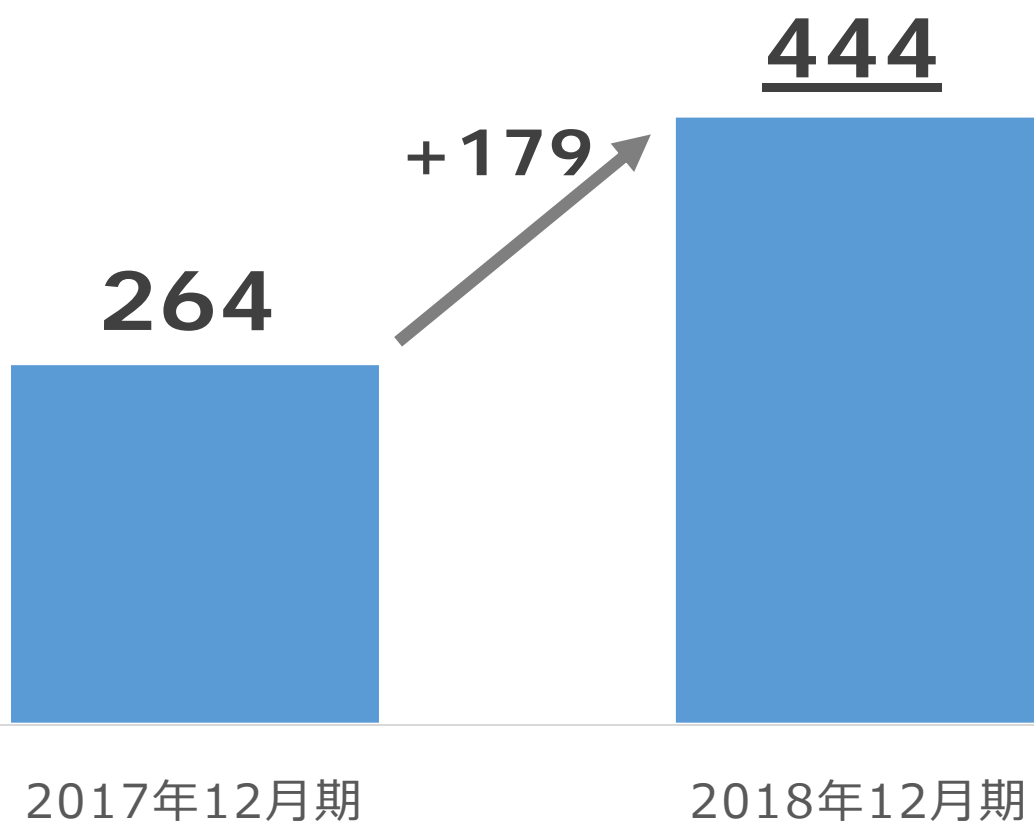


<u>一般管理費</u>	<b>+ 8</b>
<u>販売費</u>	<b>+ 7</b>
<u>人件費</u>	<b>+ 17</b>

◆ 第4四半期に従業員賞与及び役員賞与が増加

## 営業利益【連結】

単位：百万円 端数切捨



前年対比

**68.0% UP!**

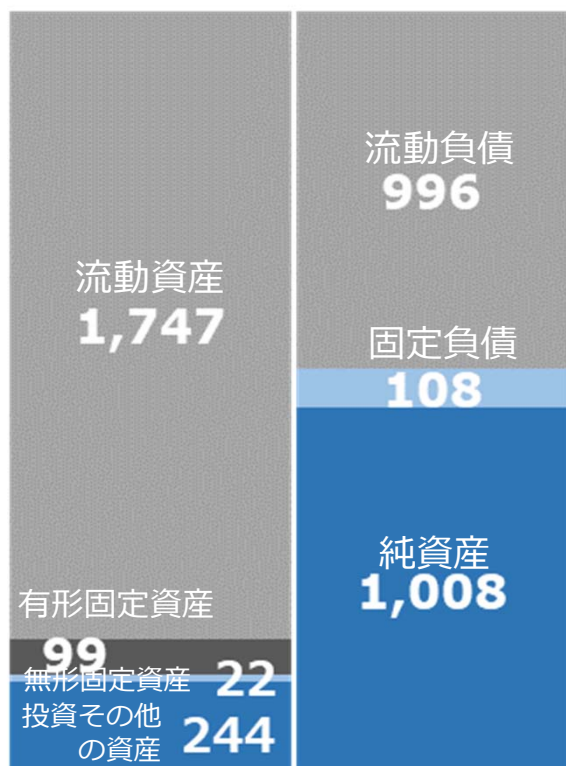
◆ 売上高増加に伴う利益の増加



# 財務状況【連結】

単位：百万円 端数切捨

2017年12月期

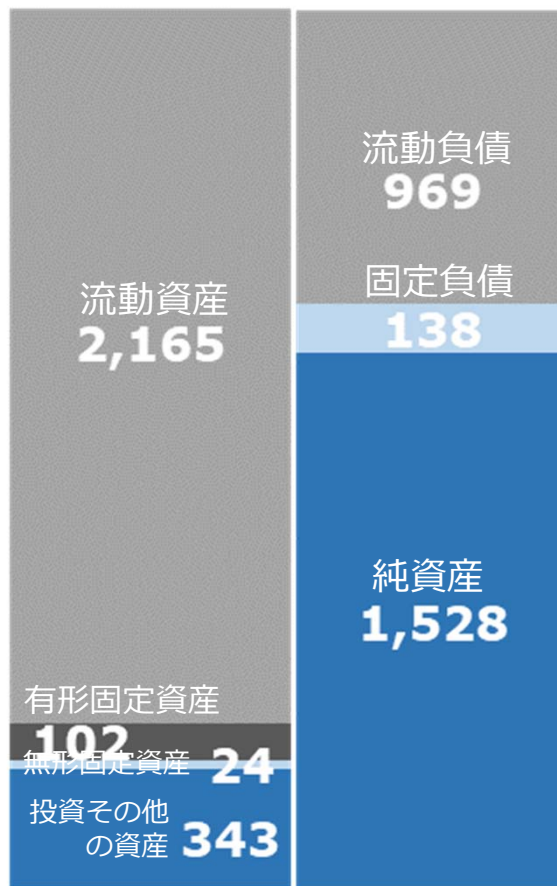


資産合計  
2,113

負債純資産合計  
2,113

自己資本比率 47.5%

2018年12月期



資産合計  
2,636

負債純資産合計  
2,636

自己資本比率 **57.6%**

	増減額	増減率
流動資産	+418	+23.9%
有形固定資産	+3	+4.0%
無形固定資産	+2	+11.2%
投資その他の資産	+98	+40.5%
流動負債	-26	-2.7%
固定負債	+30	+27.7%
純資産	+519	+51.6%

**10.1points UP!**

## キャッシュフロー【連結】

単位：百万円 端数切捨	2017年12月期	2018年12月期	2018年12月期 内訳
営業キャッシュフロー	152	436	税金等調整前当期純利益：438百万円 売上債権の減少：80百万円 たな卸資産の増加：37百万円 仕入債務の減少：49百万円
投資キャッシュフロー	-15	-131	投資有価証券の取得による支出：112百万円
財務キャッシュフロー	-89	46	株式の発行による収入：169百万円
現金及び現金同等物	590	943	

## 2018年12月期 ポイント

### リテイナー

- 新規リテイナー契約顧客獲得  
→引き続き、リテイナー契約件数の拡大
- 外資系クライアントの獲得  
→1クライアント当たりの平均金額が前年よりUP 高収益化

### オプション&スポット

- 販売促進案件の伸張
- 広告代理店案件の増加
- 大型コンテンツを受注

### ペイドパブリシティ

- 計画よりも雑誌広告、屋外広告を受注
- 大型クライアントの伸長

# 2019年12月期 経営計画

## 第56期（2019年12月期）経営計画【連結】

単位：百万円 端数切捨	2018年12月期 実績	2019年12月期 予想	増減額	増減率
売上高	5,317	6,000	+682	+12.8%
売上原価	2,546	3,000	+453	+17.8%
売上総利益	2,771	3,000	+228	+8.2%
販管費	2,327	2,500	+172	+7.4%
営業利益	444	500	+55	+12.5%
経常利益	444	501	+57	+12.9%
当期純利益	366	398	+31	+8.7%

## 第56期（2019年12月期）経営計画【単体】

単位：百万円 端数切捨	2018年12月期 実績	2019年12月期 予想	増減額	増減率
売上高	4,667	5,300	+632	+13.6%
売上原価	2,269	2,705	+435	+19.2%
売上総利益	2,397	2,595	+197	+8.2%
販管費	2,016	2,176	+159	+7.9%
営業利益	381	419	+37	+9.9%
経常利益	381	420	+39	+10.3%
当期純利益	326	344	+18	+5.7%

目指すところ

# PRブランディング・パートナー



No.1 PR “本物”のPRプロフェッショナルを目指す

強化ポイント

デジタル

- 社内横断型チームの強化
- サービス開発

コンテンツ

- PRコンテンツの発掘

グローバル

- 提携ネットワーク強化、人材強化
- 中華圏事業への注力



### 2019年イベント

- 4月7日、21日：統一地方選挙
- 5月1日：新天皇即位
- 6月28日、29日：G20 大阪サミット
- 7月：参議院選挙
- 9月：ラグビーワールドカップ<sup>o</sup>
- 10月：消費増税